

DME自動車普及推進委員会の活動紹介



設立 2006年3月15日
参加企業 17社(17社+事務局)
組織体制 全体会議(17社による最高意思決定機関)
コア会議(執行部:コアメンバーによる日常執行決定機関)
専門部会

自動車(DME自動車研究開発)
燃料(燃料DME性状の研究調査)
インフラ(充填システムの研究調査開発)
企画部会(普及啓発事業、セミナー、普及方策)
事務局 運営調整・調査・他団体等渉外折衝など

目的

- 1) DME自動車の普及に必要な技術開発
- 2) 自動車用燃料用DMEの性状規格、供給インフラ標準化構築のための研究
- 3) DME自動車普及に関わる規制緩和の働きかけ
- 4) DME自動車、燃料インフラの普及のための啓発活動等

委員会名簿【50音順】

コアメンバー

岩谷産業・いすゞ中央研究所・伊藤忠エネクス・トタル・豊田通商

メンバー

カグラインベスト・JFE・中央精機・中国工業・出光興産・東洋エンジニアリング
トキコテクノ・ニチアス・日本DME・ニヤクコーポレーション・ハマイ・宮入バルブ製作所

事務局

NERC

2007年度の主な活動

燃料DMEの燃料性状、不純物調査、DMEの不純物混入による排ガス影響調査
燃料DMEにメタノール、LPガスなどを混入した場合の排ガスへの影響
外国生産DMEの分析調査
DME自動車普及方策の検討
DME自動車普及シナリオの検討
DME自動車構造取扱基準(自主検討案)の精査と提案
DME自動車の本格的な普及に向けて必要なDME自動車の構造取扱基準の研究
DMEインフラ等研究会
神奈川県、DME自動車普及推進委員会インフラ部会などで、共同で研究会を結成し、
急速充填システムの実験および調査(大型車両対応の急速大量充填を目指して)
DME耐性のある安価なシール材の調査および開発研究
DME普及に関する研究 規制緩和に向けた研究 バイオマス調査
などを調査・研究を行った。
DME自動車の普及推進(広報)
エコカーワールド2007(環境省など)、北九州市 ひびきの祭など
海外におけるDME状況調査
中国およびスウェーデンにおけるDME製造、規格などに係る調査
DME国際会議での活動報告および車両展示説明など
第4回 アジアDME会議(北九州市)での成果報告およびDME自動車の展示説明等
日中DME自動車普及推進シンポジウム(中国・上海市) <2007年12月 3日>
主催:財団法人運輸政策研究機構国際問題研究所
DME自動車普及推進委員会・トタル・豊田通商

DME自動車普及推進委員会の活動紹介



DMEは、6気圧の圧縮で液化する高圧ガスです。セタン価の高い燃料であり、大型ディーゼルエンジンの燃料として利用が可能で、大型バスやトラックへの普及が期待されています。

炭素と炭素を酸素で結合するというエーテル結合の含酸素燃料であるため、どのような燃焼状態でも黒煙や浮遊粒子状物質（SPM）を発生しないため、健康、環境面で大変優れています。

課題として、エーテルのためにシール材の材料が限定され、高価です。エーテル耐性のある安価なシール材料を研究開発することが必要です。耐久性を調べるために、自動車用部材の浸漬試験を行っています。

今後のDME流通で混じる恐れのある物質を意図的に混ぜて排ガス性状に及ぼす影響調査を産業技術総合研究所と共同で行っています。

大型自動車への利用の場合、LPガスでは1分間に30%程度の充填速度ですが、軽油並みの80%を実現するために神奈川県と共同で「DMEインフラ等研究会」を発足させ、実現のための実証試験を行いました。

現在は一般高圧ガスとして扱われているため、きわめて性状の似たLPガスと比較して充填ステーションなどの設置基準が厳しくなっています。

このような様々な状況を出し合いながら、「自動車普及シナリオ」を策定しています。

2008年には、日本で初めての燃料DME製造株の実証プラントが竣工します。従来の噴射剤を主体としたDMEマーケットに、初めて燃料DMEマーケットが小さいながらも生まれることは喜ばしいことと考えております。

一方、中国においては、石炭由来のメタノールやDME製造が盛んになっており、旺盛なDME製造をバックにDMEバスの都市バスへの採用プロジェクトが動き出しています。

日中の技術協力を実現することで早い時期にDME自動車が実現するように調査研究開発を確実に積み上げてまいります。



日中DME自動車普及推進シンポジウム



財団法人運輸政策研究機構国際問題研究所、DME自動車普及推進委員会、トタル、豊田通商株式会社は、DME（ジメチルエーテル）を燃料とする自動車の普及促進を目指して、中国側の全国メタノール・エタノール・エーテル等のクリーン燃料による自動車専門委員会（CAAEFA: China Association of Alcohol & Ether Clean Fuels and Automobiles）、上海交通大学（燃焼環境技術研究センター長・教授：黄震）、中国石油化学工業会、中国自動車工業会、新興集団、上海市等と共同して、2007年（平成19年）12月3日（月）、中国上海市の上海交通大学において「日中DME自動車普及推進シンポジウム」を日本からの55名を含めて270名以上で開催しました。

日本側は、大型DMEトラック（総重量20トン）と、大型DMEハイブリッドバス（70人乗り）の2台のDME自動車を展出了。中国側は、9月18日より上海市内（147号線）での試験運行を開始したDMEバスやメタノール燃料乗用車等を展出了。

シンポジウムの最後に、日中両国でのDME自動車の早期の実用化へ向けた「覚書」を締結しました。

DMEセミナー2008

主催：DME自動車普及推進委員会 後援：神奈川県

～ DME自動車普及推進委員会 2007年度成果報告会～ 参加申込書

FAX 048-853-8689

貴社・組織名			
ふりがな 参加者氏名		所属名 役職名	
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

「成果報告会」に関するご質問は、下記事務局にお願いします。

〒338-0003 さいたま市中央区本町東2-10-8-103

TEL 048-853-8685 FAX 048-853-8689

E-mail postmaster@dme-vehicle.ne.jp

wakasa_royji@dme-vehicle.org

事務局長：090-3144-3151(若狭)

会場案内図

川崎市産業振興会館 (川崎市幸区堀川町 66番地20)



お待ち申し上げます。

